



Takahito Tsuboi

坪井孝仁 議員

Q・シルバー110番の家の設置を

A・今後の課題とする

Q 豊山町には特別養護老人ホームがないが、本町としてどう考えているか。

A 生活福祉部長
圏域の清須市や北名古屋市と調整し、町内で施設整備が進むよう積極的に努めていく。

Q 近隣市町が活用している「認知症徘徊SOSネットワークシステム」導入を。

A 生活福祉部長
行方不明者により多くの目で早期発見するために、防災配信システムと同様のシステム導入を検討している。

Q 地域の見守る目を増やし、高齢者の方がより一層安心して在宅で生活できるように「シルバー110番」の設置について。

A 生活福祉部長
現在、3800人の方が認知症サポートになっていて、引き続き養成講座を開催し、高齢者を見守る目を増やしていく。また、日常業務の中で住民の方と接する機会の多い新聞配達等の事業者と見守り活動協定を締結している。

Q 観光協会設置を

A 産業建設部長
「あいち航空ミュージアム」のオープンを機に、特色ある航空関連施設を活かし町内での消費喚起やにぎわいづくりを充実させるため、官・民・学が一体となった観光協会設置を。

A・支援していく

Q・観光協会設置を

Q 「あいち航空ミュージアム」のオープンを機に、特色ある航空関連施設を活かし町内での消費喚起やにぎわいづくりを充実させるため、官・民・学が一体となった観光協会設置を。

A 産業建設部長
交流を促進するためにも、観光協会等の団体は望ましい。商工会、民間事業者や住民団体に働き掛け、町全体で観光客を歓迎するムードを育みながら、観光協会等の団体の設立につなげられるように支援する。

地域においては、社会的孤立を防ぐため、住民主体サロンが各地区にできるよう取り組む。まずは、現在行っている事業を拡充することが肝要と考える。したがって「シルバー110番の家」の設置については、今後の課題とする。



▲シルバー110番も設置を